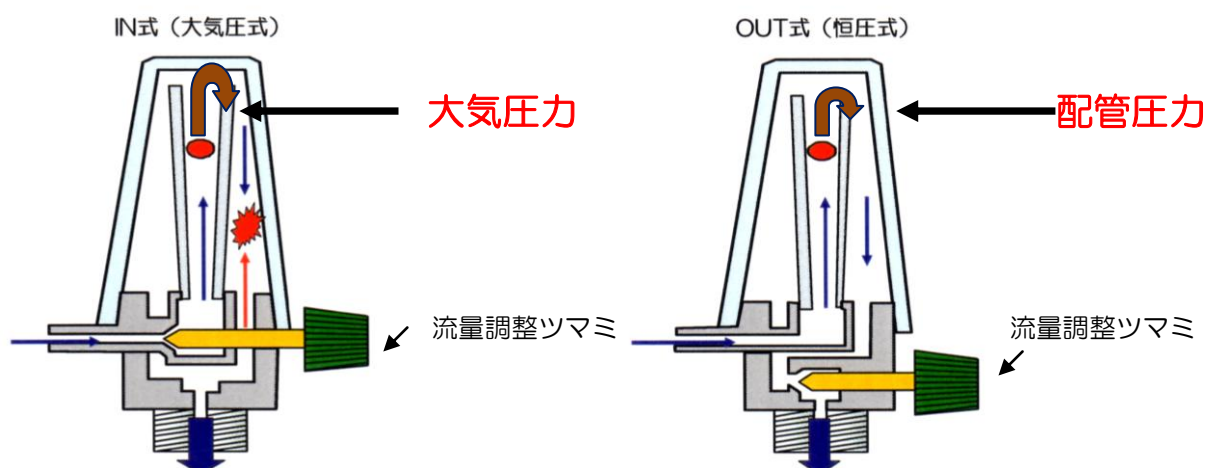


酸素流量計の使い分けについて

酸素流量計には2つのタイプがあります。IN式(大気圧式)とOUT式(恒圧式)です。



方式項目	特性	
	IN式 (大気圧式)	OUT式 (恒圧式)
抵抗と精度	出口側に抵抗が付くと精度変化する	出口側に抵抗が付いても精度変化なし
用途	高流量システムには不向き (ベンチュリーマスク、ジェット式ネブライザー)	すべての酸素投与器具に使用可能
見分け方	流量計内の酸素を抜いて配管に差し込むと 管内の玉は動かない	流量計内の酸素を抜いて配管に差し込むと 管内の玉が一瞬であるが上昇する

IN式(大気圧式)は、鼻カニューラや簡易酸素マスクのような流量抵抗がかからない「低流量システム」でのみ使用可能。

OUT式(恒圧式)は「低流量システム」だけでなく流量抵抗のかかるベンチュリーマスクやインスピロンネブライザーなどの「高流量システム」でも使用可能です。しかし流量計内部に常に配管圧力が、かかっているので使用しない時に壁配管などに接続していると破損する危険性があります。